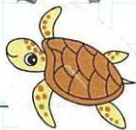




『東京ガラパゴス』

千世まゆ子 著



本
を
読
ま
う
!

母親の仕事の都合で、東京から

1000キロもはなれた海にうかぶ島に転校した翔

いやいやながらやってきたが、亜熱帯の父島の自然は、

そんな翔のゆううつを吹き飛ばし、すべてが驚きの連続

だった。そんなある日、翔が洞窟で見たものは....



東京都小笠原村父島へのアクセスは、週に

1回しか出ていない定期船『おがさわら丸』で、竹芝

桟橋より24時間で到着。首都東京でありながら、

こんなに自然があふれている、素朴な所がある

なんて...。こんな時だからこそ、ぜひ読んでみよ!